

人の気持ちは、 英語より、 はやく通じる。

グローバルに活躍するために、
求められるものとは？

小林先生、教えてください。

グローバル人材に求められるものは
なんでしよう？ 深い教養か。

リーダーシップやナント力流の交渉術か。

それだけではありません。私が研究する

「ビジネス・コミュニケーション」の領域

では、近年、

“カルチュラル・インテリジェンス”という

概念が注目されています。これは多様な文化を

超えて問題解決をはかる気持ちと行動を表すもの。

自分の意見を主張し、AかBかの選択を迫るのではなく、

相手の文化的背景を慮り、それを乗り越えて、お互いに

歩み寄れる答えを探し出す。

そうして、ビジネスを前に進めていく。

このコミュニケーションのあり方は、気配りや根回しを

大切にする日本のスタイルに似ているのです。

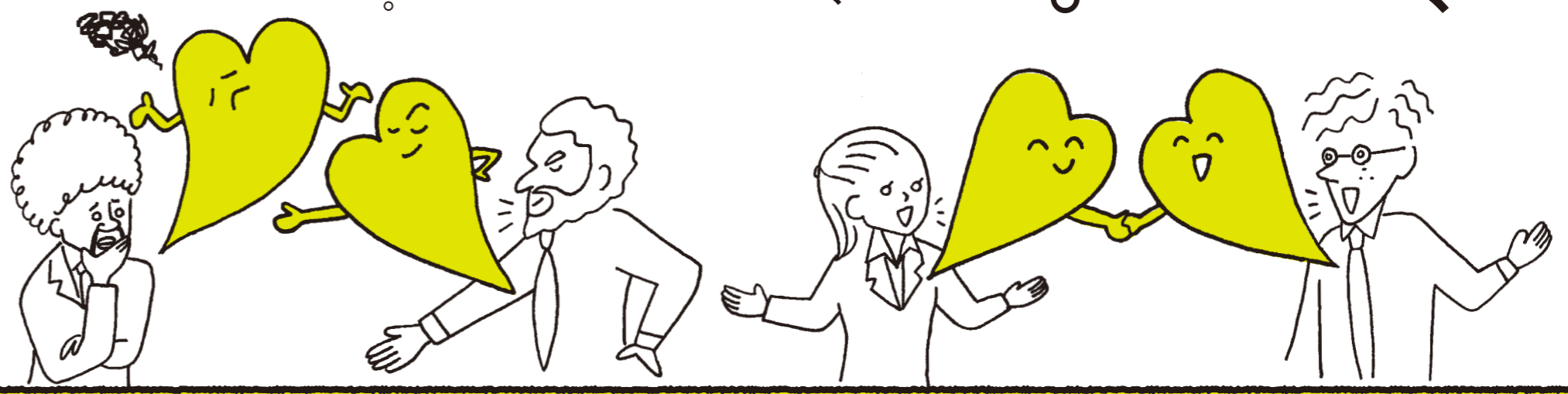
欧米流の合理性だけでなく、私たちが培ってきたような

人の気持ちを思いやる姿勢をもつ。

グローバル時代はそんなコミュニケーション能力

のある人材を求めています。もしかしたら、

私たちにとってはチャンスかもしれません。



経営学科
教授 小林猛久



一般入試前期 1/4 (木)から出願開始!

WEB出願

1年次の学費が免除になる特待生選抜を
一般入試前期の2つの方式で実施!

小林先生と複数の教員が
受け持つ授業
「地域デザイン」発!

和光大学と近隣地域の農業生産法人と企業が
コラボして、クラフトビールの生産に挑戦!

岡上エール

セレスモス麻生店で販売中!(最寄駅:小田急多摩線 黒川駅)

- 現代人間学部
- 表現学部
- 経済経営学部

小田急線鶴川駅から徒歩約15分
<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる
和光大学